小禄南公民館

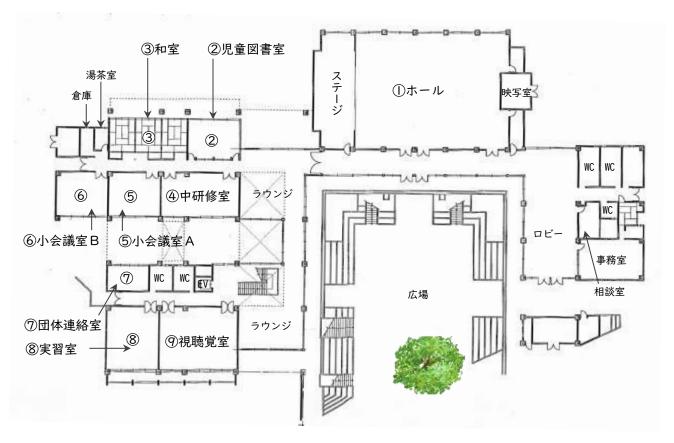




〒901-0145 那覇市高良 2-7-1 TEL 917-3444 FAX 858-0220



TEL 098-917-3444



部屋名	利用可能	用途(備品)	
	人数		
① ホール	300 人程度	講演会・演劇・映写会等ステージを使った発表会	ピアノ・テーブル 椅子・白板
② 児童図書室	12 人程度	集会・学習会等・読書活動等	テーブル・椅子 白板
③ 和室 ※10畳3間	35 人程度	茶道・着付け・その他の学習等	低テーブル 茶道器具
④ 中研修室	20~36 人	集会・学習会等	テーブル・椅子 白板
⑤ 小会議室A	12 人程度	集会・学習会等	テーブル・椅子 白板
⑥ 小会議室B	12 人程度	集会・学習会等	テーブル・椅子 白板
⑦ 団体連絡室	11 人程度	集会・学習会等	テーブル・椅子 白板
⑧ 実習室	24 人程度	調理実習	調理台・椅子 調理用器具・食器
⑨ 視聴覚室	30~40 人	学習会・映写会等	テーブル・椅子 白板・スクリーン
ロビー・ラウンジ		市民の憩いの場・待ち合わせ・談話コーナー等	テーブル・椅子

I 小禄南公民館の沿革

建設の設計については、一般公募(競技設計)方式を採用し、昭和56年9月24日建設に着工、昭和57年3月31日に竣工した。

同施設は、旧小禄支所跡の丘陵地帯で小禄地区の南に位置し、その規模、設備等は当時最も進んだ近代的な公民館として、昭和57年5月14日開館した。

1982(昭和57)年4月1日	小禄南公民館の発足に伴い、主査 兼城賢真が発令された。
5月13日	小禄南公民館の開館式が行われた。
1986 (昭和61) 年4月1日	主事が公民館主事に職名変更された。
1989(平成元)年4月1日	主査 兼城賢真が配置替えにより、主査 伊元源治が発令された。
1990(平成2)年4月1日	主査が館長に職名変更された。
12月7日	第20回沖縄県公民館研究大会において優良公民館として表彰された。
1991 (平成3) 年4月1日	館長 伊元源治が配置替えにより、館長 前原信喜が発令された。
1992(平成4)年2月14日	第39回沖縄県生涯学習振興大会において優良公民館として表彰された。
1993(平成5)年2月28日	開館10周年記念式典及び祝賀会・記念誌が発刊された。
1994(平成6)年11月1日	第47回優良公民館として文部大臣表彰を受ける。
1995(平成7)年10月1日	館長 前原信喜が配置替えにより、館長 中村英雄が発令された。
1996(平成8)年4月1日	公民館主事1減に伴い社会教育指導員1増
1998 (平成10) 年4月1日	館長 中村英雄が配置替えにより、館長 新里重雄が発令された。
2001 (平成13) 年4月1日	館長 新里重雄が配置替えにより、館長 阿波連寛が発令された。
2004 (平成16) 年4月1日	館長 阿波連寛退職により、館長 新里重雄が発令された。
2005 (平成17) 年4月1日	館長 新里重雄退職により、館長 新垣絹代が発令された。
	社会教育指導員1減
2007 (平成19) 年2月15日	社会教育指導員 1 減 那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。
2007 (平成19) 年2月15日 2007 (平成19) 年6月20日	
	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。
	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発
2007 (平成19) 年6月20日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日 2012 (平成24) 年3月	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。 「小禄の拝所」が発行された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日 2012 (平成24) 年3月 2012 (平成24) 年4月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。 「小禄の拝所」が発行された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日 2012 (平成24) 年3月 2012 (平成24) 年4月1日 2014 (平成26) 年4月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。 「小禄の拝所」が発行された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。 館長 島袋元治が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日 2012 (平成24) 年3月 2012 (平成24) 年4月1日 2014 (平成26) 年4月1日 2016 (平成28) 年4月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。 「小禄の拝所」が発行された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。 館長 出嘉康裕が配置替えにより、館長 上原昭則が発令された。 館長 比嘉康裕が配置替えにより、館長 上原昭則が発令された。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日 2012 (平成24) 年3月 2012 (平成24) 年4月1日 2014 (平成26) 年4月1日 2016 (平成28) 年4月1日 2017 (平成29) 年3月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発 行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。 「小禄の拝所」が発行された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。 館長 島袋元治が配置替えにより、館長 比嘉康裕が発令された。 館長 比嘉康裕が配置替えにより、館長 比嘉康裕が発令された。 第69回優良公民館として文部科学大臣表彰を受ける。
2007 (平成19) 年6月20日 2007 (平成19) 年11月22日 2008 (平成20) 年4月1日 2009 (平成21) 年4月1日 2012 (平成24) 年3月 2012 (平成24) 年4月1日 2014 (平成26) 年4月1日 2016 (平成28) 年4月1日 2017 (平成29) 年3月1日 2018 (平成30) 年4月1日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。 うるく地域づくり連絡協議会(事務局小禄南公民館)創立十周年記念誌が発行された。 第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。 館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。 館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。 「小禄の拝所」が発行された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。 館長 上原善英が配置替えにより、館長 比嘉康裕が発令された。 館長 比嘉康裕が配置替えにより、館長 比嘉康裕が発令された。 第69回優良公民館として文部科学大臣表彰を受ける。 館長 上原昭則が配置替えにより、館長 天久尊哉が発令された。

Ⅱ 令和5年度小禄南公民館事業目次

7	字省風景(写具)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	3 5
2	成人一般対象事業 〔1〕市民講座		
	◇~誰でも簡単にできる~男のうちな一料理教室・・・・・・・・・・・・・・・ 〔2〕成人講座		3 6
	◇ヒヌカンとトートーメー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	3 7
3	高齢者対象事業 〔1〕高齢者学級		
	◇~シニアのためのスマホ入門~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	◇〜シニアのためのスマホ体験講座〜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	3 9
4	青少年対象事業		
	〔1〕青年講座◇ゆるく、長く、続ける「自宅で筋トレ」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		4 0
	[2] 親子ふれあい教室		
	◇親子で楽しもう♪夏休み!おきなわ体験教室♪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	◇語りつごう!沖縄の伝統行事!親子でムーチー作り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	4 2
5	家庭教育事業 〔1〕家庭教育学級		
	◇子どもの「やる気」を育てるということ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		43
	[2] 乳幼児学級		
	◇〜ぽっかぽからんど!ママ・パパ&ベビー!元気もりもりリフレッシュ4講座〜・		4 4
6	その他の事業		
	〔1〕地域連携事業◇夏休み南寺子屋~みんなで楽しく学びの思い出を作ろう!~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		4.5
	◇ファミリーコンサート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・·		4 6
	[2] うるく地域づくり連絡協議会		
	◇親睦グラウンドゴルフ大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ◇小禄地区市民大運動会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	◇うるく村あしび・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
7	公民館まつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		5.0

1 学習風景



地域交流事業 • 青少年交流事業

「夏休み南寺子屋」 ~みんなで楽しく学びの思い出を作ろう~



高齢者学級

「~スマホを使おう~【アイフォン編】」



高齢者学級

「シニアのためのスマホ体験講座」 ~スマホに初めて触る 初心者向け講座~



親子ふれあい教室

「語りつごう!沖縄の伝統行事!親子でムーチー作り」



青年講座

「自宅で筋トレ」 自宅で筋トレ・食べて筋トレ・ヨガで筋トレ



乳幼児学級

「ぽっかぽからんど~!ママ・パパ&ベビー! 元気もりもりリフレッシュ4講座」

2 成人一般対象事業

〔1〕 市民講座

~誰でも簡単にできる~男のうちな一料理教室

趣 旨:包丁の持ち方や片付け等料理の基本から丁寧に指導し、男性が安心して気軽に料理し自炊することで健康や節約を意識し、家事への参加や自立を促します。また交流会を通じて新しい繋がりや趣味をみつけ、退職後の男性の孤立化を防ぎ、生きがいづくりのきっかけとします。

期 日:令和5年11月26日(日) 時 間:10:00~13:00

場 所:那覇市小禄南公民館実習室 対 象:那覇市在住・在勤・在学の男性

受講料:無料(但し保険料・教材費2,000円は自己負担)

定 員:24人

申込人数:21人(うち受講決定者21人) 参加延べ人数:21人(うち受講決定者21人)

講師:石川薫(食育アドバイザー)



★★ 学習プログラム ★★

回数	期日	内容	講師	参加人数
1	11月26日	うちな一料理4品	石川 薫	21人
	(日)	・うちなーそば(そば汁・麺づくり・三枚肉の煮しめ)		
		・じゅーしいー		
		・スーネー(豆腐の和え物)		
		・あらがさー(デザート)		

【参加者の声】

- ・沖縄そばの作り方、良く分かりました。自宅で作りたいと 思います。
- ・男の料理として参加、美味しく食べられて良かった
- 習いたい内容だったのでありがたかった。
- ・短時間で多くの料理を触れ合うことが出来た。
- ・多くの人に触れた合えたこと。

【まとめ】

「うちな一料理を簡単に作れる」をテーマに麺づくりから始め、受講生同士の会話も弾む和やかな雰囲気のなかデザートまでの4品を2時間ほどで調理しました。

郷土の定番料理を作れたという自信がきっかけとなり、男性の家事への参加や自炊、新しいコミュニティーづくりにつながればと思います。満足度が高くニーズも多いため、今後も継続していきたい講座です。





[2] 成人講座

ヒヌカン と トートーメー

趣 旨:ヒヌカンは、沖縄では古くから一家の守護神とされ、現在も台所にヒヌカンを祀る家庭は多い。また、祖先を祀るトートーメーも沖縄では重要な信仰の対象である。本講座では、専門家による豊富な調査事例をもとにしたわかりやすい解説で、ヒヌカンと年中行事、トートーメーの継承や門中について、基礎的な知識をはじめ現状や今後の課題について学ぶ機会を提供する。

期 間:令和6年1月21日(日)~28日(日)全2回

時間:13:00~17:00場所:小禄南公民館中研修室

対 象: 那覇市在住・在学・在勤の18歳以上の人

受講料:無料

定 員:20人(応募者多数の場合は抽選) 申込人数:89人(うち受講決定者36人)

参加延べ人数:66人

講師:稲福政斉(沖縄県文化財保護審議会専門委員)

波平 エリ子 (沖縄女子短期大学 准教授)





★★ 学習プログラム ★★

回数	期日	内容	講師	参加人数
1	1/21 (日)	第1部 ヒヌカンのなりたちと祭祀	稲福 政斉	37人
		第2部 旧暦12月・1月の行事		
2	1/28 (日)	第1部 門中とトートーメー	波平 エリ子	29人
		第2部 トートーメーの継承		







【参加者の声】

- ・いつもやっているヒヌカン行事の歴史や進め方や意味などがよくわかった。これから、本日勉強した事を 参考にしながら、やっていこうと思いました。
- ・生活に密着した内容で、大事な知識となりました。ありがとうございました。
- ・特に沖縄の女性にとって門中やトートーメーの継承問題は難しく、理解できないことが沢山。今日の講座 で、少し理解できたが、また、機会があれば受講したい。いろいろな視点から講義をしていただきました。

【まとめ】

現代沖縄を生きる大人のための教養として「ヒヌカンとトートーメー」講座を開催しました。受講生の80%以上が女性で、70%以上が60代以上でした。講師はユーモアを交えながら4時間講話を続け、受講生は熱心に聞き入っている様子でした。講座終了後、受講生の質問は30分を超え、講師は丁寧に対応し切実な相談にも応えていました。また、受講生の満足度は高く、継続学習したいという意見も多数ありました。

3 高齢者対象事業

〔1〕 高齢者学級

~シニアのためのスマホ入門~

趣 旨:講師は70代。受講生もシニア。同じ世代同士、安心して、楽しくスマホを学ぶために、わかりや すい言葉で、ゆっくりと丁寧に講座を進める。そして高齢者がスマホに親しみ、デジタルデバイド を解消するための機会を提供する。

期 間: 令和5年9月19日(火)~9月26日(火)全2回

時 間:9:00~12:00 場 所:小禄南公民館 視聴覚室

対 象:那覇市在住・在学・在勤の60歳以上で、スマートフォンを持っている方

受講料:無料

定 員:16人(応募者多数の場合は抽選) 申込人数:44人(うち受講決定人数16人)

参加延べ人数:29人

講師:名嘉恵美子(小禄南公民館 パソコンサークル講師)

★★ 学習プログラム ★★

回数	期日	内容	講師	参加人数
1	9月19日	スマホの基本操作:電話アプリ・メッセージアプリ・	名嘉 恵美子	15人
	(火)	カレンダーアプリ		
2	9月26日	インターネットの使い方:地図アプリ・LINE・	名嘉 恵美子	14人
	(火)	インターネット検索・復習		







【参加者の声】

- ・スマホを使う機会を増やし、使いこなさないといけないと感じた。ありがとうございました。
- ・あまりスマホを触るきっかけがなかったのですが、家に帰ったら、孫たちに、もっと、いろいろ聞いて、 教わりながら、楽しみたいと思います。
- ・とてもいい勉強になりました。スマホも奥が深いので、いろいろなアプリの操作方法をもっと教えて頂き たい。

【まとめ】

スマホに触れることがなかったシニアの方々が使い方を学ぶことで、友人や家族とのコミュニケーションの幅が広がり、仲間作りに繋がりました。また、講師も受講生もシニアという学習環境は、共通のニーズや関心事に合わせた学習プログラムを実現しました。そして、講師への質問や受講生同士の意見交換が活発になり、共感やコミュニケーションに繋がりました。

~シニアのためのスマホ体験講座~

趣 旨:公民館利用者は高齢者が多く、デジタル機器等に対し苦手意識や拒否感を持つ方も多い。このよう な高齢者の現状を踏まえ、スマホの操作性を学習する場ではなく、楽しさや利便性を体感する場と しての講座を開催する。そして高齢者がスマホに親しみ、デジタルデバイドを解消するための機会 を提供する。

期 間:令和5年10月19日(木)~10月26日(木)

時 間:10:00~12:00 場 所:小禄南公民館 視聴覚室

対 象: 那覇市在住・在学・在勤の60歳以上の方

受講料:無料

定 員:各コース 20名

申込人数:44人(うち受講決定人数39人)

参加延べ人数:36人

講 師:スマホアドバイザー(ソフトバンク)

★★ 学習プログラム ★★

回数	期日	内容	講師	参加人数
1	10月19日	スマホの「楽しさ」「便利さ」体験:インター	スマホアドバイザー	16人
	(木)	ネット・カメラ撮影・音声アシスト		
2	10月26日	スマホの「楽しさ」「便利さ」体験:インター	スマホアドバイザー	20人
	(木)	ネット・カメラ撮影・音声アシスト		







【参加者の声】

- ・もっと詳しく学びたいと思いました。ヒントを頂いて楽しい講座でした。
- ・内容も分かりやすく、とても役にたちそうです。
- ・日常生活に取り入れたい。アプリを使って、家庭において生活用品が注文できたら、今後楽しくて楽だと 思います。
- ・今日良い体験をさせていただきました。また、こういう機会があったら、嬉しいです。
- ・スマホ体験は初めてなので不安。

【まとめ】

受講生は初めてスマホを使う方が多く、当初は基本的な操作ができませんでした。しかし、講師のほかに 多数のサポーターが操作方法を指導し、質問に丁寧に回答など、受講生が安心して学べる学習環境でした。 スクリーン上で映像を交えながら行うデモンストレーションは、理解を深めるたに効果的な演出でした。今 回のスマホ体験を通して、シニアの方々が、スマホの「楽しさ」や「便利さ」を体験し、デジタルデバイス に興味を抱き、好奇心を刺激する機会となりました。

4 青少年対象事業

〔1〕 青年講座

ゆるく、長く、続ける「自宅で筋トレ」

趣 旨:本講座は、厳格なトレーニングや食事制限の手法ではなく、青年が、ゆるく、長く、自宅で筋トレ を続けるためのコツを学びます。また、青年が負担を感じずに、筋トレを長期間続けることで、持 続的で健康的な生活習慣と体力向上を目指す機会を提供します。

期 間: 令和5年12月11日(月)~15日(金)(全3回)

時 間:19:00~21:00

場 所:小禄南公民館 ホール・実習室

対 象:那覇市在住・在学・在勤の18歳以上で運動制限のない人

受講料:無料(但し保険料・材料費等600円は自己負担)

定 員:15人

申込人数:26人(うち受講決定人数15人)

参加延べ人数:43人

講師: 髙原 早陽香(健康運動指導士)

仲尾次 えりか (管理栄養士)

神山 美佳 (ヨガインストラクター)



★★ 学習プログラム ★★

回数	期日	内容	講師	人数
1	12月11日(月)	自宅で筋トレ・ ヘアゴムサーキット・ストレッチ	髙原 早陽香	14人
2	12月13日(水)	食べて筋トレ・筋トレのための調理実演と試食	仲尾次 えりか	15人
3	12月15日(金)	ヨガで筋トレ・ ゆるいヨガとヨガポーズ・呼吸法	神山 美佳	14人







【参加者の声】

- ・小さな子供がいて時間が取りにくい。これなら自宅でできそう♪。夫と一緒にやります。
- ・初めて体験するストレッチポールやヘアゴムサーキットなど、すごく楽しかった。
- サバ缶、トルティーヤ、とてもおいしかったです。さっそく、家で作ります。

【まとめ】

受講生が筋トレを継続できるように、ヘアゴムサーキットの動画をユーチューブに載せた髙原先生。また、タンパク質を食べて筋肉合成する効果的な時間帯は、「朝タン」だと説いた仲尾次先生。そして自宅で筋トレを長く続けるコツは、「三日坊主を繰り返すこと」だと説いた神山先生。今回の講座を通して、世代を問わず「筋トレ」には高い学習ニーズがあり、そのニーズに対応した学習機会の提供が必要であると感じました。

〔2〕 親子ふれあい教室

親子で楽しもう♪夏休み!おきなわ体験教室♪

趣 旨:沖縄の伝統に触れ体験することで、物を作る楽しみを知り、親子で共同作業することで、互いに絆 や信頼を深める。

期 間:令和5年7月29日(土)~7月30日(日)

時 間:10:00~21:00

場 所:那覇市小禄南公民館ホール・視聴覚室・実習室

対 象: 那覇市在住・在学の小学生の親子

受講料:無料(但し、保険料1人50円、教材費500円~1,000円自己負担)

定 員:12組~15組 *応募多数の場合抽選

申込人数:91組 (うち受講決定人数 50組107人)

参加延べ人数:107人

講師:瑞慶山 和子(和びんがた工房主宰) 吉嶺 祐司・与志平 秋雄(ヨッシーの切り絵)

福里 美奈子(牧志駅前ほしぞら公民館プラネタリウム操作技師・小禄天文クラブ)

与那覇 美智枝 (那覇市社会教育指導員OB)

★★ 学習プログラム ★★

日時	内容	講師	参加人数
7月29日 (土)	琉球びんがた染めトートバッグ	瑞慶山 和子	13組
10:00~12:00			28人
7月29日 (土)	夏の星空観察&望遠鏡作り	福里 美奈子	10組
19:00~21:00	*雨天決行		20人
7月30日(日)	うちなーくゎーし「あがらさー」(お菓子作り)	与那覇 美智枝	12組
10:00~12;00	*昔ながらのおやつ「てぃーぱんぱん」の		24人
	紹介・試食有		
7月30日(日)	昆虫切り絵	吉嶺 祐司	15組
$14:00\sim16:00$		与志平 秋雄	35人







【参加者の声】

- ・楽しく貴重な体験が出来て良かったです(県外出身だったので)。ありがとうございました。
- ・初めて参加しましたが、小学生1年生でも楽しく色付けで来たのでよかった。
- ・望遠鏡を手作りでき、実際に月を見ることができ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。
- ・沖縄の文化を子どもと一緒に楽しめた。材料が少なくとても簡単で美味しいところが良かったです。

【まとめ】

夏休みを通じて、工作、観察、伝統文化を体験しながら親子の絆を深める素晴らしい時間を過ごしました。 今後も親子の絆を育む楽しい学びの場の提供を継続していきます。

〔2〕 親子ふれあい教室

「語りつごう!沖縄の伝統行事!親子でムーチー作り

趣 旨:一緒に郷土菓子を作ることで親子のコミュニケーションの向上を図る。また、地域や図書館と連携 し、伝統行事を学ぶことで地域に興味・関心を持つきっかけとし継承へつなげる。

期 日:令和6年1月13日(土) 時 間:9:30~12:30

場 所:那覇市小禄南公民館・実習室・中研修室・中庭

対 象:那覇市在住・在学の小学生の親子

受講料:無料(但し食材費・保険料等:800円は自己負担)

定 員:12組

申込人数:14組 (うち受講決定人数 12組24人)

参加延べ人数:24人

講 師:与那覇 美智枝 (那覇市社会教育指導員OB)



★★ 学習プログラム **★★**

口	期日	内容	講師	参加人数
1	1月13日	・月桃の葉の刈り方を学ぶ	与那覇 美智枝	12組
	(土)	ムーチーを親子で作る		24人
		・ムーチーの由来を学ぶ		
		・ムーチーの食べ方を学ぶ		







【参加者(大人)の声】

- ・作るだけでなく、本で見せてくれたことでより理解が深まって良かったです。県外出身で、引っ越してき たばかりなので文化を知れて良かったです。
- ・沖縄の伝統行事に触れる機会が減っているので、このような講座はとてもありがたいです。
- ・ムーチーの葉で結んだり、普段目にする機会が中々ないことも体験出来たので大人も勉強になりました。
- ・民話にも触れられたのと、各テーブルにサポート役でついて頂けたので、わかりやすかったです。温い 雰囲気の講座でした。

【参加者(子ども)の声】

- ・ムーチーの葉を刈るところから食べるところまで学べたことや読み聞かせやいろいろと楽しかったです。
- ・ムーチーを蒸している間に本の読み聞かせを聞くところが楽しかったです。

【まとめ】

ムーチー作りを通して、親子の絆や地域の方との交流を深めるきっかけになった。参加者は積極的に質問するなど関心の高さが伺えた。地域の方と連携し、沖縄の文化をこれからも継承していきたい。

5 家庭教育事業

[1] 家庭教育学級

子どもの「やる気」を育てるということ

趣旨:新しい知識・情報・技術が絶え間なく生まれる変化の激しい社会では、生涯にわたって学び続ける

生涯学習が重要となる。そのような社会を担っていく子どもたちの自ら学ぶ「やる気」を育むために、

どのような家庭教育が求められているのかヒントを示す。

期 間:令和5年10月28日(土)~29日(日)全2回

時 間:10:00~12:00 場 所:小禄南公民館中研修室

対 象:那覇市在住・在勤・在学の子育て中の保護者その他本講座に興味のある人

受講料:無料 定 員:30人

申込人数:14人(うち受講決定人数14人)

参加延べ人数:15人

講 師:島袋 恒男(琉球大学名誉教授)

★★ 学習プログラム ★★

口	期日	内容	人数
1	10月28日	「教育」を考える	10人
	(土)	1. 沖縄県の学力の変遷	
		2. CAM I による学習統制感と原因帰属による分析	
		3. 児童の「授業イメージ」の特徴とCAMIの関連	
2	10月29日	「教育」を考える	5人
	(日)	4. 授業での学びの自己評価による学習意欲と学習統制感・原因帰属の変容	
		5. 授業での学びの自己評価による自己制御学習と動機づけの変容	
		6. CAMI の 2005 年と 2016 年の比較から見える沖縄の教育の変化	







【参加者の声】

- ・講師の先生が噛み砕いて説明してくださったので、理解が深まり楽しく講義に参加できました。また、職員 の総括も良かったです☆
- ・無料で質の高い講座を受講できることに感謝します。引き続き継続して下さいm()m
- ・配布された資料はまるで現役教員への研修とその資料のようで、言葉や書いている内容が素人には難しく感じました。

【まとめ】

満足度98%以上と男性参加率17%を目標値とした。その達成のため需要を把握するためアンケート調査を実施し、男女とも関心の高かった学習意欲・学習習慣の講座を企画することにした。講師は公民館利用者から島袋恒男先生を紹介していただき、先生の論文を複数読んだ上で講師を依頼した。

結果、申込人数14人中男性3人の申込(男性申込21%)があった。ただ、当日の男性参加がなかったため反省が必要だと感じた。講座については、専門性が高く馴染みの薄い統計学の話を、講師が丁寧に解説したため理解が深まったとの話を参加者からいただくことができた。ただし、やはり統計学は専門性の高く、講師の解説があってもなお難解に感じた参加者もいたことから、参加した皆さんが理解したことを確認した上で講座が進められるよう工夫が必要であると感じた。また、2日目は近隣の小学校で運動会があり不参加が多かったため、家庭教育学級実施の際は近隣小学校の行事日程も確認すべきだったと反省した。

〔2〕 乳幼児学級

~ぽっかぽからんど~!ママ・パパ&ベビー!元気もりもりリフレッシュ4講座~

趣 旨:運動や知識の習得、ゆんたく会でリフレッシュすることで、産後の不安や不調を軽減し、ふれあい

遊びで親子の絆を深め健やかな体を育みます。

期 間:令和5年5月22日(月)~6月18日(日)

時間:下記のとおり

場 所:那覇市小禄南公民館ホール・和室・実習室

対 象:那覇市在住・在勤・在学の保護者と乳児(全講座両親参加可)

受講料:無料(但し保険料各プログラム1人50円(C)食材費300円(1人参加)400円(2人参加)

定 員:10組~15組

申込人数:44組(うち受講決定組数 44組82人)

参加延べ人数:152人

講 師:宮城 加代子(伝統ヨーガ・薬草玉DEヨーガ・FRPピラティス)

仲尾次 えりか (管理栄養士)



★★ 学習プログラム ★★

(A) ていーぬふぁくすい (手のひらは薬)

 $13:00\sim15:00$ (15組)

期日	内容	参加人数	講師
5月22日 (月)	①目と目を合わせてマッサージ	29人	
5月29日 (月)	②座骨・お腹周りマッサージ	25人	宮城 加代子
6月12日 (月)	③体全体で歌って笑って遊ぼう	24人	

(B) 親子ふれあい遊び&ママ・パパ 10:00~12:00 (9組)

期日	内容	参加人数	講師
5月21日(日)	①わらべ歌でエクササイズ遊び1	19人	
5月29日 (月)	②わらべ歌でエクササイズ遊び2	11人	宮城 加代子
6月11日(日)	③優しいヨーガ	9人	
6月18日(日)	④世界一気持ちいいペアヨガ	11人	

(C) 離乳食「ベビーフード&手作り」食べ比べ活用法 10:00~12:00 (各10組)

期日	内容	参加人数	講師
6月10日(土)	始めての離乳食&ゆんたく(初級編)	12人	仲尾次 えりか
6月17日 (土)	今の離乳食でいいの?&ゆんたく(中~完了期)	12人	1円毛仏

※各デモンストレーションのみの試食会あり

【参加者の声】

- ・外出する機会で気分転換ができ、子どもと過ごす時間が楽しかった。子どもに触れる恐怖心が減った。
- ・ベビーマッサージを通して、赤ちゃんと向き合う事の大切さや、肌を触れ合う大切さを知れてよかった。
- ・本で読む内容と違って、先生の実体験や試食・食べ比べなど盛沢山の内容で、すごく参考になりました。

【まとめ】

家族も参加しやすいように開催日を土日に設け、楽しくリフレッシュしながら家族の絆を深める講座になりました。特にパパ参加が好評で、「夫婦で体を動かしリラックスできた」「また参加したい」といった声が寄せられ、講座後にはママ同志によるサークル活動もスタートしました。高いニーズを受けて、今後も講座を通じてサークル活動を展開し、学びの場と居場所を提供していく予定です。

6 その他の事業

〔1〕 地域連携事業

夏休み南寺子屋~みんなで楽しく学びの思い出を作ろう!~

趣 旨:専門的な知識・経験を持つ「うるく地域人材リスト」の登録者や、教育活動に関心が高い地域住民 から講師を招き、夏休み期間中に小学生の「宿題」や「自主学習」の支援、「体験学習」を行い、

地域交流と青少年交流を行う機会を提供する。

期 間:令和5年7月25日(火)~8月4日(金)全6回

時 間:10:00~12:00

場 所:小禄南公民館 ホール・中研修室・JICA

対 象:那覇市在住・在学の小学1年生~6年生

受講料:無料(但し保険料等:300円は自己負担)

定 員:15人(応募者多数の場合は抽選)

申込人数:35人(うち受講決定人数15人)

参加延べ人数:57人

講師:知念 勇喜 (Happy Mama YYy)・上江田 誠仁 (小禄南公民館 三線サークル 講師)

上原 梅花 (梅花書道塾)・久田 健人 (青年海外協力隊)・下里 和子 (宇栄原音楽院)

★★ 学習プログラム ★★

回数	期日	内容	講師	参加人数
1	7月25日(火)	知育ゲームで「仲間作り」	知念 勇喜	15人
2	7月26日 (水)	「三線(初級)」 楽しく弾いてみよう!	上江田 誠仁	15人
3	7月28日(金)	「書道①」書く楽しさ発見!	上原 梅花	15人
4	8月2日 (水)	国際理解ワークショップ!「JICA」	久田 健人	台風で中止
5	8月3日 (木)	「絵画」楽しく描こう!	下里 和子	台風で中止
6	8月4日 (金)	「書道②」コンクールにチャレンジ!	上原 梅花	12人









【参加者の声】

- ・みんなと交流しながら、いろんなゲームや、書道などができた。
- ・特に習字の「尊」と「の」が難しかったです。でも頑張って、コンクールに出すものが決まりました。
- ・みんなで協力して、ひとつの事をやり遂げた事。台風で、JICAに行けなかったけど、三線など沖縄の 伝統に触れる事ができた事。

【まとめ】

地域住民が講師として関わる事で、地域社会と子供たちとの結びつきが強化され、地域一体で夏休みを有意義に過ごす機会となりました。その後、当講座に参加した子供たちが、友人を引連れて公民館を利用するようになり、三線を学ぶ子供たちと地域住民の世代間交流に繋がっています。

ファミリーコンサート

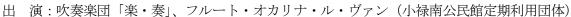
趣 旨:地域住民の方々に音楽に触れることができる機会を提供し、情操の純化を図り、音楽のよさや楽し さを感じるとともに、音楽文化への親しみを深める。

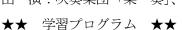
期 日:令和5年10月1日(日) 時 間:14:00~16:00 場 所:小禄南公民館 ホール

対象: 近隣地域住民及び定期利用団体サークル員

観覧料:無料 定 員:なし

申込人数:申込不要 参加延べ人数:92人





期日		内容
10月1日 (日)	第1部	バンドのためのゴジラファンタジー 森のくまさん、スーザに出会った
	第2部	栄光への脱出 クラリネットアンサンブル サックスアンサンブル
	第3部	金管アンサンブル ユーミンメドレー 王安名の影のスナ
	アンコール	亜麻色の髪の乙女昭和歌謡コレクション明日があるさ



【参加者の声】

- ・皆さんとてもパワフルで素敵でした!今日来ることができて本当に良かったです!
- ・本格的で迫力あり、時には優しい音色を奏でる演奏にビックリと感動を与えてもらいました!
- ・森のクマさんも面白いアレンジでしたし栄光への脱出も懐かしいなとしみじみ聞いておりました。 迫力 のある演奏、とても勉強になりました。
- ・久しぶりの吹奏楽にふれることができてよかった。口ずさんでいる曲があったりして大満足です。

【まとめ】

本企画は、地域住民の方々に音楽に触れる機会を提供することで、音楽のよさや楽しさを感じるとともに、音楽文化への親しみの深化に寄与することを目的に実施しました。コンサートが終わったあと「とてもいいコンサートだった」と声をかけていただき、生演奏を聴く楽しさを感じてもらえたと実感しました。

また、今回お子さんを連れた親御さんが多くみられたのも印象的でした。お子さんが落ち着かない様子でも、周囲の方々が嫌な顔をすることがなかったので、親御さんたちもリラックスして音楽を楽しむことができたのではないかと思います。このように本コンサートは出演者及び観覧者により、誰でも音楽を楽しむことができる雰囲気が作られ、音楽を楽しむ文化を育むことができたと感じました。



[2] うるく地域づくり連絡協議会

令和5年度 親睦グラウンドゴルフ

趣 旨:会員の親睦と交流を図り、本会の活性化を目的とする。日 時:令和5年7月23日(日) 9:30~13:00

場 所: 具志自治会グラウンド 対 象: 小禄地区に在住する市民 参 加 費: 500円 (保険料ほか含む)

参加者:約70人













第28回小禄地区市民大運動会

趣 旨:小禄地区の自治会を中心に、小禄地域に在住する幼児から成人にいたる多くの市民が参加すること によって交流を深め、以って地域社会の活性化をめざす。

時:令和5年11月5日(日) 8:30~16:30

場 所:金城中学校グラウンド

参加者:約5,000人

日























第28回うるく村あしび

題 旨:小禄地区を中心に活動する機関や団体が日頃の活動を紹介し、地域の郷土文化を見直すことで、 地域連携を図るとともに、よりよい地域づくりに役立てることを目的とする。

日 時:令和6年2月3日(土) 12:30~

場 所:小禄南公民館ホール 参加者及び観覧者:約500名

順番	演目	団体名
1	会長あいさつ	うるく地域づくり連絡協議会 会長 上原 博
2	歌「七つの子」他2曲 鍵盤ハーモニカ「ラデッキー行進曲」	礼邦学園
3	三線	はなぞの子ども教室 三線
4	わらびうた	ハゲーラ&アカンミキッズクラブ
5	リコーダー合奏	さつき小学校リコーダークラブ
6	ダンス	小禄こども園
7	がくどうあしび~Y.M.C.A~	高良学童クラブ・高良たんぽぽ学童クラブ
8	ダンス「パプリカ」	はなぞの子ども教室 ダンス
9	怒涛~エイサー&体操~	第2かぐらこども園
10	ストリートダンス	スタジオ Bambino (バンビーノ)
11	三線、民謡ショー@カイカ堂 ウンテントア	学童保育カイカ堂
12	激励のことば	那覇市教育委員会 教育長 山城 良嗣
13	空手とエイサー	さつきこども園
14	運動あそび	さつきこども園
15	シニアのストリートダンス	スタジオ Bambino (バンビーノ) すっぴんクラブ
16	吹奏楽演奏	高良小学校吹奏楽部
17	フラダンス ①ホーレイ ②ソフィスケイテッド・フラ	大嶺婦人会
18	ダンス	高良小学校ダンス部
19	太極拳 二十四式	かりゆしうるく 太極拳同好会
20	ダンス	那覇西高等学校 Charme (シャルム)
21	閉会・お礼のあいさつ	うるく地域づくり連絡協議会 副会長 上原 勉



7 公民館まつり

展示風景



小禄紅型サークル



書友会

舞台発表風景



OMK ダンスサークル



きさらぎの会

フリーマーケット・体験コーナー・フォークダンスパーティ



ドリーム BOX



ボーイスカウト那覇1団



すみれ FDC・フォークロア



